

ため池の富栄養化のしくみ

夏、ため池の水が緑色になることがあります。池の表面に“アオコ”という植物プランクトンが大量発生するために起きる現象です。なぜ大量発生するのでしょうか？池の水に栄養分が多くなる（富栄養化する）からです。

健全なため池

昔、ため池の水を利用する人々は、秋に稲作が終わると池の水を空にする“池干し”という作業を行っていました。

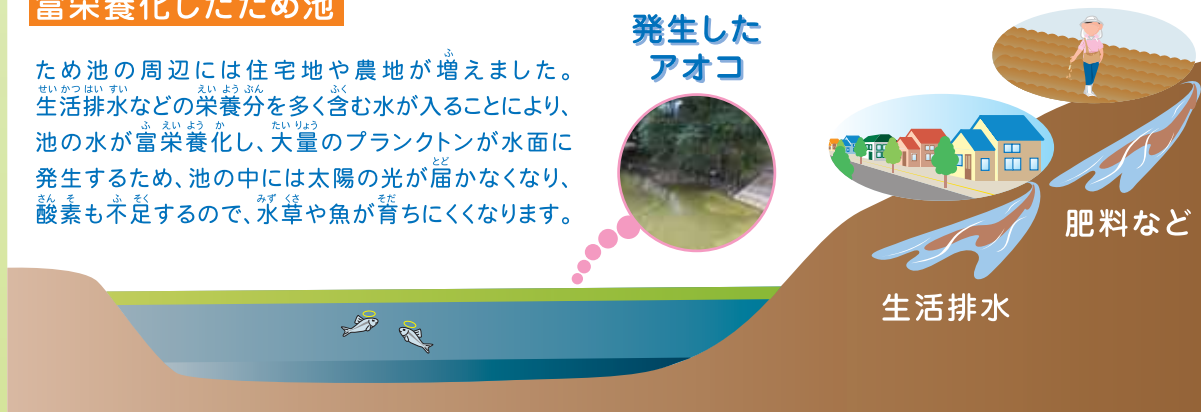
“池干し”に合わせて魚をとったり、水草や池底にたまった泥を持ち出したりしてきれいな水質をたもっていました。



富栄養化したため池

ため池の周辺には住宅地や農地が増えました。生活排水などの栄養分を多く含む水が入ることにより、池の水が富栄養化し、大量のプランクトンが水面に発生するため、池の中には太陽の光が届かなくなり、酸素も不足するので、水草や魚が育ちにくくなります。

発生したアオコ



ポイント

富栄養化したため池を健全に戻すには！

- ① 生活排水や肥料等の栄養分を多く含む水が池に入らないようにする
- ② 池干しをおこなう